

# 令和3年度事業計画概要について

協会の使命は、環境保全活動、相談指導、測定分析活動や調査研究等を通して、良好な環境の保全を図ることにより地域社会に貢献することである。

令和2年度の事業実施においては、コロナウイルス感染症が拡大する中、環境に関する保全啓発活動及び測定分析活動において大小様々な影響が出ており、従来とは異なる対応が求められることとなった。コロナウイルス感染症の影響は今後もしばらくは続くと考えられ、このような状況下での事業実施の創意工夫が必要となっている。

また、人件費を含む固定費等の経常費用が引き続き増加しており、今後もこの傾向は続く見込みであることから、諸経費の削減を図るとともに収益確保のための一層の努力が求められる。

## I 事業計画重点項目

- 1 将来にわたる安定的な経営の構築
- 2 中長期的な視点を踏まえた収益確保
- 3 人材育成・組織力強化

## II 重点的に取り組む事項

### 1 環境保全啓発活動

リモートを活用した研修会の実施やホームページ、パネルを使用した啓発等のコロナ禍に適応した方法で、県民や企業に対する環境保全の啓発を行うとともに、地球温暖化対策を中心とした従来の啓発項目に加えて、SDGs（持続可能な開発目標）やESG（環境・社会・企業統治により企業価値を見出す指標）など、環境に関する最新情報の提供に積極的に取り組む。

- 情報発信体制の充実
- 施設見学受入等による学習支援

### 2 環境測定分析活動

環境測定分析活動では、精度・品質の高いサービスの提供に努め、顧客との信頼関係を醸成する。

新規顧客の営業強化や業界や市場の動向について幅広い情報収集に努め、積極的な営業展開を図る。また、受注の増加に伴う人員体制については、職員の流動的な配置換えにより効率的な事業展開を行っていく。

また、県内唯一の浄化槽法定検査指定検査機関として公平、公正な検査を推進するため、県・市町村、各種関係団体との連携を深めるとともに、検査の信頼性並びに検査員の資質向上を図り、更なる受検率の向上及び適正管理の促進に努める。

- 測定分析部門の強化
- 浄化槽法定検査の充実・強化

## III 運営管理関連

### 1 賛助会員

会員特典の明確化、業務を新規に受注した企業へのアプローチなど、新規会員の加入促進を行い会員の確保に努める。

### 2 マネジメントシステムの維持向上

品質及び環境マネジメントシステム（ISO、水道法など）については、PDCAサイクルを有効に活用し、各事業との関連付けにおいて、信頼性確保のための精度管理、品質の維持向上及び環境の継続的な改善を図り、顧客満足の向上に繋げる。

令和3年度経常収益予算額 625,606千円